

高等学校・現代社会・「政治参加に向けて」①

育成を目指す資質・能力

基本的人権の保障，国民主権，平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ，天皇の地位と役割，議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めるとともに，民主政治における個人と国家，地方公共団体について考察させ，政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深める。

ICT活用のポイント

ICT端末の活用により，地域住民の考えや意見などを容易に知ることができる。例えば，アンケート機能を用いて現実社会のニーズを踏まえた解決策を考える学習活動や，考えた解決策に対する評価をもらい，更によりよい解決策など考える学習活動などが考えられる。

課題把握

課題追究

情報収集

考察・構想

課題解決

事例の概要

グループで模擬的な地域政党をつくり，学校所在地の自治体の議会選挙に向けた選挙公約を作成する。

○「**収集した情報をもとに多面的・多角的に考察する場面**」において

公約を作成するに当たり，地域住民のニーズを把握するためのアンケートを作成する。その際，地域の実情を踏まえたアンケートとするために，グループで分担して地域の課題に関する情報を収集する。

アンケート結果を踏まえ，「社会的な見方・考え方」を働かせて，アンケート結果等を多面的・多角的に考察し，公約を作成する。

○「**発信した情報に対する反応をもとに構想する場面**」において

作成した公約を再びアンケート機能を活用して，地域住民の方に評価をもらう。評価結果を踏まえ，公約の再修正を行う。

高等学校・現代社会・「政治参加に向けて」②

【収集した情報をもとに多面的・多角的に考察する場面】

◇◇市をよりよくするためのアンケート

現代社会の授業で◇◇市の市議会議員選挙に向けての選挙公約をつくるための予備調査です。

次へ

◇◇市をよりよくするためのアンケート

◇◇市の課題の課題について

以下の課題のうち、◇◇市の課題の優先度についてお答えください。

	どちらかとい 優先度は高い	どちらともい え優先度は 高い	どちらともい えない	どちらかとい え優先度は 低い	優先度は低い
農林水産業振 興	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
製造業振興	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
サービス業振 興	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
災害対策	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
人口減少対策	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
高齢者対策	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

学習課題：公約作成のための住民アンケートを実施しよう

模擬的な地域政党の公約を作成する際、地域住民のニーズを把握するための調査を、アンケート機能を用いて実施する。自治体のWebページや広報誌などで呼びかける。

集計したアンケート結果を踏まえ、自分たちが理想とする自治体像や公約の妥当性、効果、実現可能性などの観点から考察し公約を作成する。

ICT活用のメリット

- アンケート機能を用いることで、容易に多くの回答を得ることができるとともに、自動集計できるので、分析に時間を充てることができる。

【自分たちの考えを発信し、評価してもらう場面】

疑似政党☆☆党選挙公約

現代社会の授業で◇◇市の市議会議員選挙に向けての選挙公約を作りました。よりよい公約にするために、みなさんの感想、ご意見などを聞かせてください！

次へ

公約1「産業振興策として、地域の中小企業の……」について

【この公約を掲げた理由】
◇◇市の課題として、……
そこで、……。

◇◇市における公約1で掲げた政策の優先度はどの程度でしょうか？

- 優先度の高い政策である
- どちらかといえば優先度の高い政策である
- どちらともいえない
- どちらかといえば優先度は低い政策である
- 優先度は低い政策である
- その他: _____

学習課題：決定した公約をさらによりよいものにしていこう

地域住民からの評価結果を踏まえ、自分たちが理想とする自治体像の観点や選挙に向けての戦略的な観点から評価結果を考察し、最終的な公約に反映させる。

ICT活用のメリット

- 自分たちが作成した公約を、アンケート機能を活用して外部の方に評価してもらうことにより、新たな視点から事象について多面的・多角的に考えることができる。

【活用したソフトや機能】 アンケート機能